

協定校留学近況報告書



記 入 日	2014年 12月 16日
留 学 先 大 学	エトヴェシュ・ロラード大学
留 学 先 での 所 属 学 部 等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) <small>※学部等名(日本語):人文学部, (現地言語での名称):Faculty of Humanities (BTK)</small> <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留 学 期 間	2014年9月ー2015年7月
明 治 大 学 での 所 属	国際日本学部国際日本学科__専攻 / __研究科__専攻
学 年 (出 発 時 本 学 での 学 年)	学部2年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

主にインターネットや本を通してハンガリーの予備知識を増やしました。留学は旅行に行くのとは訳が違うので、少しでも現地のハンガリー人と同じような生活ができるように交通手段や生活習慣に焦点を当てて調べておくと、後に役立つと思います。留学開始前までの間、ハンガリー語の勉強を少しでも進め、あいさつなど最低限の言葉を覚えておいた方がハンガリーの人と打ち解けやすくなるのではないのでしょうか。ハンガリーに初めて足を踏み入れる方は、是非ハンガリー専用の地図を持参することをお勧めします。場所によっては道が複雑で分かりづらいところがあるので、地図があると何かと便利かと思います。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類:滞在許可証	申請先:駐日ハンガリー大使館(日本)/移民局(ハンガリー)
ビザ取得所要日数: 約三週間(visa)/約一ヶ月(滞在許可証) (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用:0円

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？					
<p>パスポート、留学先大学からの入学証明書、銀行の英文残高証明書、奨学金の英文受給証明書(私は原本を自ら訳しました)、海外保険の英文証明書(保険会社の方への配送の申請が必要だと思います)、寮の入寮許可書、往復航空券の英文 E チケット(コピーか原本かは、確認のため駐日ハンガリー大使館のホームページをご覧ください)、滞在許可書申請フォーム(駐日ハンガリー大使館の方からメールで送っていただけます)、英語能力試験(TOEFL、IELTS 等)の成績証明書原本</p> <p>申請に必要な書類等は、駐日ハンガリー大使館の方へ問い合わせると必要書類のリストをいただけると思うので、それを参考に見落としなく準備していただければと思います。</p>					
具体的な申し込み手順を教えてください。					
<p>ハンガリーでの滞在許可書を入手する方法は大きく分けて二つあり、私はそのうちの一つである visa は日本で、滞在許可書はハンガリーでという手段をとりました。(もう一つのやり方は以前ハンガリーに留学なさった方の近況報告書に載っているかと思いますが)</p> <p>まず visa 取得ですが、余裕をもって準備に取り掛かってください。最低出発一か月前までにはすべての書類が手元にある状態で、駐日ハンガリー大使館の方へ提出できるようにしておいてください。visa 発行は手続きが円滑に進めばもう少し早いかもしれませんが、約一ヶ月ほどかかりますので、しっかりと計画の下、準備を進めていただければと思います。visa 取得後、ハンガリーでは引き続き滞在許可書の申請を行います。ハンガリー到着後30日以内にこの手続きを終了させなければいけないので、余裕をもって準備を行ってください。必要書類についてはハンガリー移民局のホームページに詳しく載っているので、しっかりと読み込んで不備のないようにしていただけたらと思います。私の経験上一回では完了しないと思います(私は計三回行きました)ので、制限日数がある分そこも配慮して準備を進めてください。</p>					
ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？					
面接はありませんでした。					
ビザ取得に関して困った点・注意点					
必要書類を入手するのに留学先の大学などとメールを通して連絡を取り合うかと思いますが、とにかく返信が遅いです。一か月後の返信は当たり前なので、急を要する場合は根気強く何度もメールを送って、それでも返信が得られないなら明治大学の国際教育事務室の担当者の方に申し出て手伝っていただくのもいいと思います。					
Ⅱ-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)					
その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)					
海外で使えるクレジットカードを持ってさえいれば、ほとんどの買い物はカードで済ませられますし、万が一の場合でも ATM があるので問題ないと思います。また必要であれば、現地で携帯電話を買ってください。値段が安いものもあるのでそこまでの出費にはならないかと思います。					
Ⅲ. 現地到着後のながれ					
1.到着時の様子					
利用航空会社	オーストリア航空				
航空券手配方法	H.I.S. ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	リスト・フェレンツ国際空港	現地到着時刻	18:05		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	車で一時間弱				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等					
知人の出迎えだったため細かいことはわかりませんが、空港からバスが走っているので、それに乗っていけば無事に着くかと思います。					
大学到着日	8月31日19時頃				

2.住居について		
到着後すぐに住居 入居できましたか？	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方：9月01日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他()	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他()	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()	
住居の申込み手順	寮を管轄している方に直接連絡を取ってください。連絡先は留学先の大学の方から入手できます	
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？		
渡航前に寮の方へ入居申請を出し、入居許可書を発行してもらったにもかかわらず、寮の入居手続きの際、私の名前が入居者リストにないと言われ、一度断られてしまいました。私の持つあらゆる書類を見せて追い出されることはなんとか免れましたが、そこから約一ヶ月仮住まいとして扱われ、料金を多めに取られました。そういったケースが少なくないので、事前に寮との連絡の取り合いはしっかりと行ってください。		
3.留学先でのオリエンテーションについて		
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった	
日程	2014年9月4日	
参加必須ですか？	<input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 任意参加	
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)	
内容と様子は？	大学紹介等	
留学生用 特別ガイダンス	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった	
授業開始日	9月8日から	
IV. その他、渡航してから必要な手続きについて		
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？		
visa 取得の欄に詳しく書いてあります。		
2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？		
特にありません。		
3. 現地で銀行口座を開設しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？		
日本の銀行口座をそのまま使いました。		
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？		
していません。必要に応じて購入するといいでしょ。		
V. 履修科目と授業について		
1.履修登録はいつどのような形で行いましたか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前に(7月 日頃)		
<input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった		
<input checked="" type="checkbox"/> その他(メールで取りたい履修科目を伝える)		
<input checked="" type="checkbox"/> 到着後に(9月4日頃)		
<input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった		
<input checked="" type="checkbox"/> その他(各教授に履修したいとのメールを送り、了承を得た後コーディネーターに履修登録してもらう)		
登録時に留学生として優先されることは	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった	

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

現地の学生さんと同じ方法で履修しました。詳しくは大学ホームページに載っています。

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

可能でした。人文学部は特に留学生用の授業というのは開設されていないので、自分の取りたい授業を取りたいだけとることができます。

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00			授業				
9:00	授業		授業				
10:00	授業						
11:00	予習						
12:00	予習	授業		授業		(課題)	(課題)
13:00		授業		授業		(課題)	(課題)
14:00	授業	復習				(課題)	(課題)
15:00	授業					(課題)	(課題)
16:00	授業					(課題)	(課題)
17:00	授業				課外活動	(課題)	(課題)
18:00		課外活動		課外活動	課外活動		
19:00		課外活動		課外活動	課外活動		
20:00		課外活動			課外活動		
21:00							
22:00		予習	予習				予習
23:00		予習	予習				予習
24:00							

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

授業はどれを取ってもレベルが高い上に内容の質がとてみいので、大変ではありますが、その分大きな達成感や充実感が得られるのではないのでしょうか。私の住んでいる寮は特に留学生用ではないため、全体的にはハンガリー人の学生さんが多いです。エレベーター等で会った時にあいさつ程度ですが会話を交わすことがあり、生きたハンガリー語に触れるいい機会が得られる場です。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

ハンガリーはハンガリー語が第一言語なので、必ずしも皆が英語を話せるというわけではありません。多くの人たちが留学さえすれば英語が上達すると思込んでいるようですが(私もこの一人でした)、実際に留学を体験してみて、それが大きな思い違いであったと今まさに実感しています。すべては自分がどれだけ頑張ったか、どれだけ自ら行動したかなのです。英語を話す人が限られてくるハンガリーでは特に、その積極的な態度が求められるかと思いますが、厳しくも重要なその環境こそ自分自身をさらに成長させるものであることは間違いないでしょう。まず留学のスタートラインに立つことが第一関門だと思います。その先に待つ素晴らしい未来に向けて、全力で頑張ってくださいね。遠くから応援しています。